

各 位

佐 倉 剣 道 連 盟
会 長 川 邊 慎 一

第2回 初～三段位審査会の実施について

標記の件、下記のとおり、初～三段審査会を実施します。各団体におかれましては、受審者に周知され、申込手続きに遺漏なきよう、お願い申し上げます。

記

1. 審査会の概要

(1) 期 日 令和6年3月16日(土)

※ 係員の指示があるまで入館できません。

受 付 **【初・二段】9:00 集合 審査開始 10:00(予定)**

【三 段】10:00 集合

※受審者申込取りまとめ後、各段位の受審者数によって集合時間を決定いたします。

佐倉剣道連盟ホームページに連絡事項等と共に掲載しますのでご確認ください。

(2) 会 場 四街道総合公園体育館

〒284-0035 千葉県四街道市和田161番地

2. 申込方法

(1) 受審者確認のため、別添の「段級位審査申込者名簿」及び「剣道級位審査申込総括表」を連盟ホームページより書式をダウンロードのうえ、連盟メールアドレス宛に送信してください。

① 締 切 令和6年2月3日(土)(事務の都合上早めをお願いします)

② 申込先 佐倉剣道連盟事務局

E-mail info@sakura-kenren.net

URL <https://www.sakura-kenren.net>

(2) 記載された氏名で合格証書が発行されますので正確に記入してください。特に(齋、斎、齊、齊)(高、高)(邊、邊、辺)(崎、崎、寄)などは注意してください。また、「フリガナ」を忘れずに記入してください。

(3) **前段位の受領年月日を証書により確認し、正確かつ確実に記入してください。**未記入や不正確な場合は登録が保留となります。

(4) 二段以上の受審者は、証書の左下に記載されている全剣連番号(※証書管理番号と混同しないように注意)を確認のうえ記入してください。

3. 審査料及び審査会費

- (1) 審査料その他所定の金額を佐倉剣道連盟専用の「払込取扱票」で締切日までに郵便局で払い込んでください。

審査段位	審査料	審査会費	再審料
初 段	4,000 円	1,500 円	1,000 円
二 段	5,000 円	1,500 円	1,500 円
三 段	6,000 円	1,500 円	2,000 円

- (2) 大学生・一般会員は審査会費不要です。

4. 受審資格

- (1) 該当する地区連盟の会員であること。
(2) 以下の段位審査基準を満たすこと。

(3) 審査の年齢基準については、審査当日とする。(審査当日満 13 歳でない方は受審できません)

審査段位	修業年限	年齢	審査方法
初段	1 級受有後三ヵ月	満 13 歳	実技、日本剣道形 (大太刀三本目迄)、学科
二段	初段受有後 1 年		実技、日本剣道形 (大太刀五本目迄)、学科
三段	二段受有後 2 年		実技、日本剣道形 (大太刀七本目迄)、学科

5. 学科審査

「学科問題 3 問」(別紙参照のこと)を指定の用紙に解答し提出します。解答用紙は連盟ホームページからダウンロードできます。

<注意事項>

- ① 指定の解答用紙に**黒のボールペン**で記入すること (各段とも 3 問)。必ず問題文を記入し、1 行下から解答分を記述すること。
- ② 審査会当日に学科解答を持参し、各自受験番号を確認し解答用紙の記入欄に受験番号を記入すること。**解答用紙の封入不要です。**
- ③ 実技合格者発表後、係員の指示に従い解答用紙を提出すること。
- ④ 審査当日に解答用紙を忘れて提出できない者は、学科試験棄権とみなされ、不合格とする。

6. 登録料

審査段位	登録料
初 段	5,000 円
二 段	7,000 円
三 段	9,000 円

登録料は合格者のみが当日納入することになります。

7. 再受審

形または学科審査不合格の者は、当該審査日から一年以内に1回限り、不合格となった連盟の行う審査会でその科目を再受審することができます。不合格者には「再受審申込書」をお渡ししますので、再受審する場合には「段級位審査申込者名簿」または「各種申込書」とともに「再受審申込書」を記入の上申し込んでください。

8. 個人情報保護法への対応

申込書に記載される個人情報（漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟、千葉剣道連盟および佐倉剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、所属団体名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせホームページ等に公表することがあります。

9. その他

- (1) 1級を他県に所属している時に取得した者で、今回初めて千葉県で初段を受審する場合は、1級証書の写し、または証明書を必ず添付してください。
- (2) 前段位を旧姓で登録した者は、必ず旧姓を付記すること。

以 上

初段～三段学科試験問題（令和6年3月16日実施）

初 段

- ① 剣道修業の目的について述べなさい。
- ② 剣道における間合いについて説明しなさい。
- ③ 日本剣道形に使われている「五つの構え」について書きなさい。

二 段

- ① 寒稽古、暑中稽古のねらいについて述べなさい。
- ② しかけ技の種類をあげなさい。
- ③ 日本剣道形修練の必要性について述べなさい。

三 段

- ① 剣道の特性について述べなさい。
- ② 剣道における先の技について述べなさい。
- ③ 試合の目的と効果について述べなさい。